

しんじゅくコール ☎ 3209-9999
 土・日曜日、夜間もご案内
 受付時間:午前8時~午後10時
 FAX 3209-9900

聴覚に障害がある方で「ファックス番号のない記事」
 へのお問い合わせは、しんじゅくコールのファックス
 をご利用ください。

※本紙に記載の電話番号は市外局番(03)を省略しています。

**イベント等の中止・変更の有無、
 区施設等の開館状況等は事前にご確認ください**
 新型コロナの感染状況により、変更する場合があります。最新の
 情報は、新宿区ホームページまたは各主催者・各施設に直接、ご確認
 ください。

悪質商法から身を守るために 手口と対応策を紹介します

悪質商法の被害に遭わないためには、正しい知識に基づく判断と、毅然とした態度で相手に臨むことが肝心です。
 最近の区内での事例から、悪質商法の実態と対応策を紹介します。もし被害やトラブルに遭っても、一人で悩んだり諦めたりせず、できるだけ早く新宿消費生活センターにご相談ください。

2面では、その他の悪質商法の手口や、新宿消費生活センターの相談電話などを紹介しています。
【問合せ】新宿消費生活センター(第2分庁舎3階) ☎(5273)3830・☎(5273)3110へ。



事例1 架空請求

「利用料が未納になっています」

大手通販サイトや携帯電話会社を名乗って「有料サイト利用料の未納があります」「会員料金が未納です」などとSMS(ショートメッセージ)が送られてきます。記されている番号に連絡すると、コンビニに行きプリペイド型電子マネーを買い、プリペイド番号を読み上げるよう誘導され、買ったプリペイド型電子マネーを犯人に使われてしまいます。



対応策 ▶ 心当たりのない料金請求は無視する。
 ▶ 絶対に折り返しの連絡をしない。
 ※記載されたURLへのアクセスもしない。

事例2 お試しでの購入

「お試しのはずが定期購入だった」

お試しで1回だけのつもりでサプリメントなどの商品を購入したところ、気が付いたら定期購入が条件だったという事例です。2回目以降は高額なので、すぐにメールと電話で解約を申し出たのに解約できず、その後も配達が続いてしまいます。



対応策 ▶ 注文前に契約内容を確認し、保存する。
 ▶ 解約したい旨を伝えるメールや電話の発信履歴を保存し、文書でも解約希望の旨を送る。

事例3 修理工事

「トイレ修理で高額請求された」

トイレが詰まり急遽、業者を呼んだが、依頼の際に修理代の額を確認し忘れたという事例です。すぐに直らず、「便器の取り外しなど追加の作業が必要」などと言われ、修理終了時に高額な修理代を請求されてしまいます。



対応策 ▶ 業者が作業をする前に、作業の値段を確認する。

新型コロナに関する詐欺にも注意

「ワクチン接種には予約金が必要です」

東京都職員等を名乗り、「高齢者は優先でPCR検査やワクチン接種ができます」等の具体的な説明で信じ込ませた後、「検査やワクチン接種には予約金が必要です」とお金を要求する手口です。

※ワクチン接種自体は自己負担金はかかりません。



対応策 ▶ お金の話が出たら、鵜呑みにせず電話を切って家族や区に確認・相談する。

コラム 新宿の未来のために!

新宿区ホームページ「区長の部屋」で写真日誌も公開しています

▶若者や働く世代の新型コロナ感染が増えています。改めて、身近な生活の中での感染予防に関心を持っていただけるよう、学生や区内医療機関の方、感染を経験された方などに参加してもらい、メッセージ動画を制作しました。現在、区公式ツイッターやフェイスブック、街頭ビジョンで発信しています。メッセージは、日頃自分が行っている対策や、友達・家族への思い、感染の怖さなどそれぞれの立場から寄せたいただきました。また、動画のデザインや制作には、有志のプロの方々に協力いただきました。この「#とめよう」コロナキャンペーンのメッセージが、一人でも多くの方に届くことを願っています。▶外出自粛にご協力いただいている中、オンラインを活用した文化芸術活動の取り組みを2つご紹介いたします。区内のライブハウスや劇場等は、営業時間や観客数の制限など大きな影響を受けています。そこで、文化芸術施設が行う映像配信を支援する事業を行っています。映像制作費用を助成し、施設が制作した映像を、区の配信サイト「Re:Shinjuku」で発信します。「Re:Shinjuku」では、これまでに制作された音楽、演劇、舞踊など多様なジャンルの映像を楽しむことができます。もう一つは、能楽、電子楽器などが織りなす小泉八雲と夏目漱石をテーマにした無観客舞台の映像です。YouTube「新宿区チャンネル」で3月31日まで配信していますので、ぜひご覧ください。▶外出自粛による体力低下や、自分や家族がコロナに感染した場合の生活を心配される高齢者の方が増えています。区内に10所ある高齢者総合相談センターでは、保健師や福祉の専門家が、健康や介護、生活等の相談に電話や訪問で応じています。また区では、ボランティアの配布員や民生委員等が、希望制で75歳以上の一人暮らしの方等のお宅に月2回訪問し、高齢者サービスや健康づくり、防災など生活に役立つ情報を掲載した「ぬくもりだより」をお届けする見守り事業を行っています。感染リスクを考慮して、インターネット越しに会話するなど、訪問する際には感染防止対策を行っています。心配事があればお気軽にご相談ください。

【お知らせ】新型コロナウイルスワクチン接種対策室を立ち上げ、急ピッチで準備を進めています。高齢者等を優先して接種することになりますが、詳しい時期や接種方法が決まり次第、区ホームページや広報新宿等でお知らせしてまいります。

区長 吉住 健一
 よしずみ けんいち